

国際理解セミナー



参加無料
要申込

日時

2026年 2月15日 日 13:30～15:50

会場

千葉市文化センター 5階 セミナー室



第1部 講演会

13:30～14:30

「アフリカ紛争地域で生きる子どもたち
～紛争地ジャーナリストのアフリカ取材より」

紛争ジャーナリスト 下村 靖樹 氏



第2部 報告会

14:45～15:50

教師海外研修inタンザニア/バングラデシュ



報告会



登壇する先生方



千葉県立
横橋高等学校
山本 有起 先生



市川市立
宮田小学校
執行 稜 先生



千葉県立
桜が丘特別支援学校
吉元 恵那 先生



千葉県立
津田沼高等学校
綿貫 誠 先生



八千代市立
村上小学校
鶴岡 美沙 先生

CONTACT US



(公財) ちば国際コンベンションビューロー 千葉県国際交流センター



JICA東京 千葉デスク



043-297-0245



event@ccb.or.jp

プログラム内容

第1部では、紛争ジャーナリストの下村靖樹さんをお招きし、アフリカの紛争地での取材や、その中で力強く生きる子どもたちに焦点を当ててお話しいたします。

第2部では、JICA教師海外研修に参加された5名の先生方に、研修の成果や授業実践について伺い、これからの開発教育・国際理解教育について考えます。

本編終了後は、JICA海外協力隊・個別相談ブースで希望者の相談に応じるほか、過去の教師海外研修や海外協力隊参加教員を交えてフリー交流セッションの時間を設けています。国際理解教育やJICAプログラムにご関心のある先生方、教育関係者、学生の皆さまのご参加をお待ちしております！

JICA海外協力隊・個別相談ブースあります！

「『JICA海外協力隊』って聞いたことはあるけれど、実際どういう活動・生活をするの？」「どんな国に行くの？」「語学力が必要？」「期間は？」「お金はかかる？」などなど、JICA海外協力隊に関するギモンにお答えします！（JICA海外協力隊は年に2回募集しています）

講師 下村靖樹氏（紛争ジャーナリスト）プロフィール

1992年に初めてアフリカを訪問し、「目を覆いたくなる残酷さ」と「無尽蔵な包容力」が同居する不思議な世界の虜となる。現在は、長期テーマとして「ルワンダ（1995～）」・「子ども兵士問題（2000年～）」・「ソマリア（2002年～）」・「コンゴ民主共和国（2009～）」を継続取材中。主に記事執筆や講演などを通し、内戦や飢饉などのネガティブな話題だけではなくアフリカが持つ数多くの魅力や可能性を伝え、一人でも多くの人にアフリカへの親しみと関心を持ってもらう事を目標に活動している。

「JICA教師海外研修」とは？



教員の方々が実際に開発途上国を訪問することにより、途上国が置かれている現状や国際協力の現場、途上国と日本との関係に対する理解を深め、帰国後は学校現場での授業実践等を通じて、児童生徒の教育に役立てていただくことを目的として実施しています。また、本研修修了後も、教育現場で開発教育・国際理解教育に取り組む中核人材として活躍いただくこともねらいとしています。現地での学びを授業に生かすため、海外研修の他に訪問前の事前研修・訪問後の事後研修に加え、年度末の実践報告会で授業の実践報告にご参加いただき、1年間を通じた深い学びを目指しています。



申込

対象：テーマに関心のある方ならどなたでも（教育関係者、学生歓迎）、定員120名

申込方法：千葉県国際交流センターHPか右の二次元コードからオンライン申込。

もしくは、①氏名、②職業／所属（あれば）、③電話番号、④メールアドレス
⑤参加人数、⑥参加希望セッション（1・2部とも／1部のみ／2部のみ）
を記載の上、event@ccb.or.jp にメールでも可。

締切：令和8年2月11日（水）

問合せ先：（公財）ちば国際コンベンションビューロー 千葉県国際交流センター
TEL：043-297-0245 Email:event@ccb.or.jp

お申込みはこちらから



主催

（公財）ちば国際コンベンションビューロー

JICA東京

後援

千葉県 千葉県教育委員会